

2024年7月29日

## 横浜ゴム、アジアクロスカントリーラリーに参戦する「チーム三菱ラリーアート」に「GEOLANDAR」を供給

横浜ゴム（株）は、2024年8月11日から17日に開催される予定のアジア最大のクロスカントリーラリー「アジアクロスカントリーラリー2024（以下、AXCR）」に参戦する「チーム三菱ラリーアート」に、当社のSUV・ピックアップトラック用マッドテレーンタイヤ「GEOLANDAR M/T G003（ジオランダー・エムティー・ジーゼロゼロサン）」を供給します。「チーム三菱ラリーアート」は2022年に「GEOLANDAR M/T G003」を装着して総合優勝を果たしており、王座奪還を狙います。

「チーム三菱ラリーアート」はタントスポーツ（タイ）が運営するラリーチームで、三菱自動車工業（株）が技術支援しています。2022年はAXCR初出場で同社の世界戦略車となる1トンピックアップトラック「トライトン」で総合優勝を果たし、2023年も同年7月に発売開始したばかりの新型「トライトン」で3位入賞を獲得するなど2年連続で好成績をあげました。今年は新型「トライトン」T1仕様（改造クロスカントリー車両）4台で参戦し、2022年の覇者であるチャヤポン・ヨーター選手のほか、田口勝彦選手、サクチャイ・ハートラクーン選手、小出一登選手がドライバーを務めます。なお、横浜ゴムは本レースにおいて各国から参戦する様々なチームをサポートします。

当社が供給する「GEOLANDAR M/T G003」はあらゆるオフロード路面で高い走行性能を発揮するとともに、優れたロングライフ性能を追求し、オフロード感を強調した逞しくアグレッシブなデザインを実現しています。なお、「GEOLANDAR M/T G003」をはじめとした「GEOLANDAR」シリーズの高いオフロード性能はレースでも数多く実証されており、「GEOLANDAR」装着車は2024年の「King of the Hammers」では3クラスで優勝、2022年と2023年の「AXCR」では2年連続の総合優勝を果たし、今年は3連覇を目指します。

「AXCR」は1996年からスタートしたダカールラリーと同格式で行われるFIA（国際自動車連盟）公認レース。近年はタイを出発点として、アジア各国の山岳部やジャングル、海岸、プランテーション、サーキットなどを舞台にし、毎年コース設定、通過国が変わります。今年はタイを舞台とし、スラタニからカンチャナブリまでの約2,100kmを走ります。

横浜ゴムは2024年度から2026年度までの新中期経営計画「Yokohama Transformation 2026（YX2026）」（ヨコハマ・トランスフォーメーション・ニーゼロニーロク）のタイヤ消費財戦略において高付加価値品比率の最大化を掲げ、グローバルフラッグシップタイヤブランド「ADVAN（アドバン）」、SUV・ピックアップトラック用タイヤブランド「GEOLANDAR」、「ウィンタータイヤ」、そして18インチ以上のタイヤの拡販に取り組んでいます。その中で、モータースポーツ活動を「ADVAN」「GEOLANDAR」のブランド価値向上の場と位置付け、トップカテゴリーからグラスルーツカテゴリーまでグローバルでの多岐にわたるモータースポーツ競技に参戦しています。



新型「トライトン」T1 仕様（改造クロスカントリー車両）



このリリースに関するお問い合わせ先  
横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：池田  
TEL：0463-63-0414 FAX：0463-63-0552